



医療経営士ニュース | これからの医療現場を担う経営人材のための機関紙

MMS NEWS

一般社団法人日本医療経営実践協会 〒104-0032 東京都中央区八丁堀三丁目20番5号 S-GATE八丁堀9F TEL.03-3553-2906 <http://www.JMMPA.jp/>

2024 5 月号
Vol.159
毎月1回発行(通巻159号)
編集:日本医療企画

第13回「全国医療経営士実践研究大会」福岡大会プログラム決定！

病医院の変革を導く 医療経営士の働き方を問う

12月1日(日)にオリエンタルホテル福岡 博多ステーション(福岡市)で開催する第13回「全国医療経営士実践研究大会」福岡大会(大会テーマ「医療経営士の働き方が病医院を変革する」今、求められるマネジメント能力と具体的実践方法)このプログラムが決定した。第2回大会以来の九州での開催となる今大会プログラムの詳細についてお伝えする。

医療DXと看護行政の 第一人者による講演が実現

特別講演には、九州大学病院副病院長で同院メディカル・インフォメーションセンター長の中島直樹氏が登壇する。「全国医療情報プラットフォームの創設」「電子カルテ情報の標準化等」「診療報酬改定DX」といった国の医療DX施策が進められていくなかで、医療経営士が果たすべき役割とは何か。医療DX研究の第一人者である中島氏の講演を、これからの時代に医療経営士が進むべき道の指針としていただきたい。

基調講演では今大会の大会運営委員長でもある矢野正子氏が「医療経営士が切り拓く現場感覚・現場主義の道標(みちしるべ)」——医療経営士という職域の理念や理論をどう描いていくか——をテーマに登壇する。厚生省(当時)健康政策局看護課長として看護師不足の解消、訪問看護制度の確立、看護系大学増設等に尽

力され、まさにわが国の看護師の歴史をつくってきた矢野氏が語る「現場」からの声は、医療経営士に必聴の講演となるだろう。

演題発表は10枠を予定 自身の実践を発表しよう！

全国大会で実施される「医療経営に関する研究助成」採択者による最終報告では、「医療経営におけるDX」で採択された金城悠貴氏(済生会横浜市東部病

院DX推進室副室長/医療経営士2級)と、「医師、看護師等人材の確保対策」のテーマで採択された菊岡正芳氏(日本経済大学大学院ファーマシーマネジメント研究所研究員/医療経営士3級)2名が登壇する。それぞれの研究の成果から、自身の実践に繋げるヒントを見つけていただきたい。

医療経営士による演題発表は昨年と同様に10枠を予定している。医療経営士が自らの実践活動を全国へ発表する貴重な機会であり、その発表から得た学びを自身の職場に持ち帰り、実践することこそが医療経営士の使命でもある。全国の医療経営士の皆さまのご参加をお待ちしている。

第13回「全国医療経営士実践研究大会」福岡大会 プログラム	
10:00 ~ 10:20	【開会式】
10:25 ~ 11:15	【特別講演】医療DXがもたらす新しい病院経営 中島直樹(九州大学病院副病院長/メディカル・インフォメーションセンター長/教授/国際医療部長)
11:30 ~ 12:00	【大会運営委員長・基調講演】 医療経営士が切り拓く現場感覚・現場主義の道標(みちしるべ)——医療経営士という職域の理念や理論をどう描いていくか 矢野正子(大会運営委員長/日本医療経営実践協会九州支部支部長/聖マリア学院大学名誉学長/元東京大学医学部教授/元厚生省看護課長)
12:00 ~ 13:00	【休憩】
13:00 ~ 13:05	【審査委員長メッセージ】 吉長 成恭(一般社団法人日本医療経営実践協会参与/特定非営利法人日本園芸福祉普及協会理事長)
13:05 ~ 13:10	【審査委員紹介】
13:10 ~ 16:20 (14:40 ~ 14:50休憩)	【医療経営士演題発表&ディスカッション・質疑応答】 テーマ:医療経営士による病医院経営改善・改革取り組み事例/医療経営士に求められるマネジメント能力と具体的実践方法
16:30 ~ 17:10	【研究助成最終報告】 [座長]尾形裕也(「医療経営に関する研究助成」選考委員長、九州大学名誉教授) [演者]金城悠貴(社会福祉法人恩賜財団済生会横浜市東部病院DX推進室副室長/医療経営士2級) 菊岡正芳(日本経済大学大学院ファーマシーマネジメント研究所研究員/医療経営士3級)
17:20 ~ 17:50	【講評・表彰式】
17:50 ~ 17:55	【閉会挨拶】

※5月10日現在、敬称略。プログラムは諸般の事情により変更になる場合がございます。

第13回 全国医療経営士実践研究大会 福岡大会

開催日
2024年
12月1日
日

大会テーマ

医療経営士の働き方が病医院を 変革する

～今、求められるマネジメント能力と
具体的実践方法～

大会運営委員長 | 矢野正子 日本医療経営実践協会九州支部支部長/
聖マリア学院大学名誉学長
会場 | オリエンタルホテル福岡 博多ステーション

※開催前日の11月30日(土)に懇親
会(前夜祭)を行います。詳細はホ
ームページでご確認ください。



切り拓く現場から 実践の理念を導いていこう

第13回「全国医療経営士実践研究大会」福岡大会は、11年ぶりの九州での開催となる。今回初めて大会運営委員長を務める、矢野正子九州支部支部長よりメッセージをいただいた。

第13回「全国医療経営士実践研究大会」福岡大会のテーマは、「医療経営士の働き方が病院を変革する」。今、求められるマネジメント能力と具体的実践方法。前九州支部支部長の橋爪章先生のご逝去にともない後任の支部長を仰せつかり、早2年が経過しようとしており、第2回の九州での大会は橋爪先生が担当され、以来11年ぶりになります。

医療経営を担う 看護の立ち位置は？

はじめに、だいたい昔の話になりますが病棟の看護管理について、私自身の看護師長の経験を記してみます。看護師長は自分の仕事のイメージとして「経営」という言葉は頭の中にはなく、仕事とは以下のようなものでした。

例えば、いかにしてスムーズな病棟運営ができるか。看護スタッフについては、まずはスタッフが仕事を辞めないこと、そして「このスタッフをもっと伸ばしてやるにはどうするか」「それぞれのスタッフがその実務体制・勤務表に合った勤務か」など。病棟の患者さんについては、「患者さんの看護への依存度はどれく

らいか」「看護から見た患者さんの介助度はどうか」など。そして看護実践の中にある問題・課題を見つけ、その説明・明確化・解決のための対策・実践、また研究も行えるようにするにはどうすればよいのか。そういったことに気を配り病棟運営をしてきたかと思えます。

しかし、よく考えてみると、看護師長のこのような行動が、病棟の人間関係をまとめ、結果として看護スタッフにも患者さんにも、仕事がしやすい、療養しやすい、生活しやすい環境を提供・維持するようになり、医療経営として実を結んでいくことに繋がっていくのかもしれない。このようなわけで看護職は、医療経営を成功させる基礎的な基本的な単位を担っていると考えます。

医療経営士の実践の理念や理論をどのように描くか

医療経営士の実践研究は多種多様で、たいへん興味深いと感じています。今までに接した資料・文献の中で、「医療経営士は、医療制度、病院の現実の中にある課題に積極的にアプローチし、課題解決の率先者として①経営改革、②職域の確立、③人材育成／人材活

用、リスクマネジメント等、④患者サービス／広報、⑤地域医療連携、⑥その他、で活動する」とありました。「⑥その他」に挙げられる例として、「医療経営の理念・理論の探求」を挙げたいと思いますが、開拓・開発されつつある職域の「現場感覚・現場主義の道標」には、実践の理念の探求や理論構成が求められるようになる、と思います。これは、今回の大会における私の基調講演のサブタイトル「医療経営士という職域の理念や理論をどう描いていくか」に繋がります。

前述のように看護は「経営」を担う基礎的な基本的な単位ですが、その成果がどのように読めるのかに関心があるとは言えず、またこれらの数字がどれなのかについても注意して見ているわけではありません。しかし、今後は役割意識を広げ変えていくなどして、実践力の強化・多様化への努力が求められるでしょう。

病院経営全体を構成するそれぞれの職域の立場から、また、それぞれの立ち位置を医療経営の面から、数値なり理念なりを明らかにする必要があるのではないのでしょうか。

これからの経営士の活動の さらなる発展に向けて

今回の大会がテーマとしている、「今、求められるマネジメント能力と具体的実践方法」に関連して、大会での医療経営士の皆さまによる発表や討議などから現場における実践研究のプロセスや成果をお互いにシェアし合うことで医療経営士の活動がさらに発展していくことを期待して、皆さまとの九州での再会を楽しみにしております。ぜひ会場へお越しください。

やの・まさこ

大会運営委員長／日本医療経営実践協会九州支部支部長／聖マリア学院大学名誉学長

東京大学医学部衛生看護学科卒。東京大学医学部保健学科助手、東京都立神経病院看護科副科長・東京都老人総合研究所看護学研究室長を経て厚生省入省。看護課長補佐・看護課長として9年間在職。看護師等人材確保の促進に関する法律の制定および同基本指針の策定に関与。その後、東京大学大学院医学系研究科健康科学・看護学専攻教授、静岡県立大学看護学部長および同大学院看護学研究科長・教授、藍野大学医療保健学部長・教授、学校法人聖マリア学院・聖マリア学院大学学長を歴任。



最新医療経営

最新情報を踏まえ新たな病院像を描く「経営の時代」の羅針盤

PHASE3
フェイス・スリー

6月号

好評発売中!!

巻頭特集 岐路に立つ今 医療経営士の語る『病院経営』

病棟機能に求める「あるべき像」が明確に打ち出された2024年度診療報酬改定。「今までどおり」が通用しなくなった今、病院は明確な経営戦略を描く必要がありますが、その役割を果たすキーパーソンこそが「医療経営士」です。全国の医療経営士が経営の「専門人材」の立場から、これからの病院の方向性について大いに語ります

詳細・ご購入は
コチラ



北海道支部

6月15日は、いざ溪仁会ホールへ集結！

会員による会員のための活動をめざし
キックオフとなるシンポジウムを開催

日本医療経営実践協会北海道支部では、6月15日(土)、「第1回日本医療経営実践協会北海道支部シンポジウム『医療経営士が考える病院経営の今とこれから』」を溪仁会ホール(札幌市)で開催する。開催の経緯と目的、概要をお伝えする。

支部活動の活性化に向け
実行委員会が発足

日本医療経営実践協会北海道支部は、第1回「日本医療経営実践協会北海道支部シンポジウム」を開催する。テーマは、ズバリ「医療経営士が考える病院経営の今とこれから」だ。

本シンポジウムは、同支部における実行委員会の発足を記念するもの。これまで同支部では自主研究会である「道北医療経営ネットワーク」による活動が行われていたが、支部本体の研究会については事務局が主導していた。コロナ禍を経て支部研究会を再開するにあたり、会員から「支部本体の活動こそ会員自らが企画・運営を行って支部を盛

り上げていくべき。それが医療経営士という資格の魅力にもつながる」との声が挙がったことで、具体的な活動を行っていくための組織化が進み、実行委員会の設立につながった。

実行委員会は、支部において研究会や大会の企画立案をはじめ会員活動の活性化、資格の魅力発信等につながる活動の推進を目的としている。このような会員による組織が設立されるのは全国の支部でも例がなく、北海道支部が初となる。候補者の選定は、事務局が昨夏、北海道支部会員を対象に聴取したアンケート結果等を踏まえて行われた。結果、事務長や医師、看護師、銀行員など幅広い職種顔ぶれがそろったこと

となった。実行委員会は、本シンポジウムの同日に行う理事会で承認を得て、正式に発足する。

世代・職種・業種を超えた
新たなネットワーク構築を

当日は実行委員の紹介をはじめ、田中繁道北海道支部支部長の基調講演、実行委員候補者を中心とした職種の実践報告やパネルディスカッションを行う充実のプログラムを予定。シンポジウム終了後は隣の会場で懇親会も開催する。

非会員でも会員の紹介があれば会員価格で参加可能のため、医療経営士の仲間づくりとして、ぜひこの場を有効活用してほしい。また、若い世代にも医療経営への興味を広げられるべく学生は無料で参加ができる。幅広い世代や職種、業種の参加者が研鑽しながら交流を深め、課題解決やスキルアップにつながる機会となることを期待したい。

第1回日本医療経営実践協会北海道支部 シンポジウム

- 日時 6月15日(土)14:30～17:30(14:10開場) ※終了後懇親会あり
- 会場 溪仁会ホール(札幌市手稲区前田1条12丁目2-30 溪仁会ビル2F)
- 参加料 会員(医療経営士・介護福祉経営士・栄養経営士):1,000円/一般:3,000円/学生:無料 ※懇親会別途
- プログラム

開会挨拶	田中繁道氏(日本医療経営実践協会北海道支部支部長/溪仁会グループ会長)
実行委員組織発足のご紹介	上村修二氏(札幌医科大学附属病院 病院教授/医療経営士2級)
基調講演	「医療経営の課題と展望」(仮) 田中繁道氏(日本医療経営実践協会北海道支部支部長/溪仁会グループ会長)
職種別・実践報告	座長:平間康宣氏(医療法人仁友会 仁友会本部/医療経営士1級、医療経営指導士) 登壇職種:医師、事務職、セラピスト、企業
パネルディスカッション	

- 詳細・お申し込み 右のQRコードからピーティックスよりお申し込みください
- お問い合わせ 事務局:株式会社日本医療企画北海道支社 横尾、芦崎
電話:011-223-5125 メール:y-yokoo@jmp.co.jp、w-ashizaki@jmp.co.jp

[主催]日本医療経営実践協会北海道支部 [共催]株式会社日本医療企画北海道支社 [協力]一般社団法人日本医療経営実践協会



「医療DX＝業務IT化」と考えていませんか？ 今本当にやるべきことを徹底解説！

日本ヘルスケア
経営学院
公開講座診療報酬改定2024と
医療DX オンライン講座6月14日
金開催!!

講座概要

- 講師: 金城悠貴氏
(神奈川県済生会横浜市東部病院DX推進室副室長)

- 開催日時: 2024年6月14日(金) 15:00～16:00
- 参加費(税込): 医療経営士2,200円/一般4,400円
- 形式: オンライン(Zoom) ※後日アーカイブ配信あり

定員: 100名(先着順)
主催: 株式会社日本医療企画

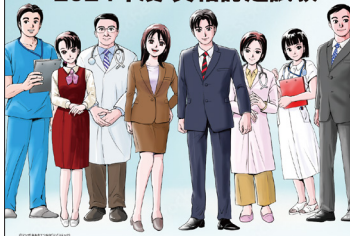
お申し込みはこちら



事務局 掲 示 板

2024年度試験ポスター絶賛配付中！
掲示していただける会員の方を募集中！！

医療経営士 3級 2級 1級
2024年度 資格認定試験



試験科目：3級 2級 1級
試験日：6月16日(日) 6月16日(日) 9月8日(日)
試験時間：2.16h 2.16h 12.8h

TEL.03-3553-2906 FAX.03-3553-2907 <https://www.jmmpa.jp/>

2024年度「医療経営士」資格認定試験ポスターを掲示していただける会員の方を募集しています。ご希望の方は、「医療経営士試験ポスター希望」と件名をつけ、お名前、所属先、肩書き、送付先住所、電話番号、必要部数をご明記の上、下記お申し込みメールアドレスへご連絡ください。A4判フライヤーも用意しています。皆様のご応募をお待ちしています。

【お申し込み】

E-mail :
info@jmmpa.jp

会報誌『理論と実践』投稿募集中
自分の声を会員に届けよう

当協会が発行している会報誌『理論と実践』では、会員の皆さまからの投稿を募集しています。日頃の職務における疑問や悩み、業務改善へ向けたアイデア、病院経営や医療政策・制度に関する論文や問題提起等、内容は自由です。採用原稿については薄謝を進呈いたします。お気軽にご投稿ください。

【お申し込み】 E-mail : info@jmmpa.jp

PICK UP 研究会

東海支部

静岡県東部医療経営研究会が対面の勉強会を開催
「医療経営士の地球の病院の歩き方 第2弾
～純真アジア編～」

日本医療経営実践協会東海支部・静岡県東部医療経営研究会は6月21日(金)、岡村記念病院C会議室において、研究会「医療経営士の地球の病院の歩き方 第2弾～純真アジア編～」を開催する。「目の前の課題への取り組みと業界の未来予想」をテーマに2部構成で行われ、第1部は「直面している医療と介護の連携課題」、第2部は「アジア病院事情 バンコク、ホーチミンの病院見学より」と題し、同研究会代表を務める岡村記念病院企画運営部部長の田中賢司氏が講演する。

田中氏は昨年10月に開催された

第12回「全国医療経営実践研究大会」大阪大会で「医療経営士の地球の病院の歩き方 熱風アジア編」と題した演題発表を行い、吉長成恭審査委員長より「医療経営士として個人のレジリエンスが組織のレジリエンスの向上につながるという示唆を感じた」と評価された。その続編にも位置付けられる今回の研究会、昨年の田中氏の発表を見た方はもちろん、見られなかった方も「プロフィット(儲け)よりベネフィット(心理的満足を含む)」と語る田中氏の想いにふれる機会として、ぜひご参加いただきたい。

- 日時 2024年6月21日(金) 18:30～20:00
■会場 岡村記念病院C会議室(静岡県駿東郡清水町)
■参加費 無料
■お申込み・お問い合わせ先
岡村記念病院企画運営部 担当:田中 e-mail:tanaka@okamura.or.jp

日本医療経営実践協会 支部研究会スケジュール

開催日	開催支部	テーマ	講師
6月13日(木)	関東	第13回ちば研究会 「医療機関『建替え』の3つのルール！～地域医療の継続のために～」	平山直樹氏(Kudoカンパニー株式会社 代表取締役社長)
6月14日(金)	東北	第22回みやぎ仙台ネットワーク×青森勉強会 「『2024診療報酬改定』私はこうする」	医療経営士による所属組織での診療報酬改定への取り組みの話題提供(4病院)
6月15日(土)	北海道	第1回日本医療経営実践協会北海道支部シンポジウム 「医療経営士が考える病院経営の今とこれから」	田中繁道氏(日本医療経営実践協会北海道支部支部長／ 溪仁会グループ会長)他
6月15日(土)	関西	第37回関西医療経営勉強会 「地域医療を支える病院経営の考え方」	原田博雅氏(医療法人徳洲会八尾徳洲会総合病院 院長)
6月19日(水)	中国・九州	地域医療連携室の活用で効率的な経営を目指す(1) 「地域連携の強化『入退院の経路分析と連携先アンケート』」	自覚拓道氏(プレアデスセブン マーケティング担当)
6月21日(金)	東海	静岡県東部医療経営研究会 「医療経営士の地球の病院の歩き方 第2弾 ～純真アジア編～」	田中賢司氏(医療法人社団宏和会岡村記念病院 企画運営部、 医療経営士2級)
7月17日(水)	中国・九州	地域医療連携室の活用で効率的な経営を目指す(2) 「収益アップのための『ベッドコントロール会議設計』」	自覚拓道氏(プレアデスセブン マーケティング担当)

※日程等は変更になる場合があります。詳細は協会ホームページでご確認ください。

新年度からの研修教材として最適！ オンデマンド職員研修講座シリーズ

日本ヘルスケア
経営学院
公開講座

新入職員研修 ミドルマネジャー研修

WEB講座

好評配信中！

講座概要



●講師
石井富美氏
(多摩大学医療・
介護ソリューション
研究所副所長)

【新入職員研修WEB講座(全6回)】
●講義時間…各回約20分
●受講料…各回 :1,100円
3回セット :2,750円
全6回セット :4,950円

【ミドルマネジャー研修WEB講座(I/II)】
●講義時間…講座I:約120分/講座II:約90分
●受講料…講座I:7,150円/講座II:5,500円/
I・IIセット:11,000円

※講義終了後に内容の理解度が測れる「確認テスト」付き ※受講料はすべて税込

【お問い合わせ先】日本ヘルスケア経営学院 事務局(日本医療企画内) ☎03-3553-2862 <https://hcmi-s.net/>